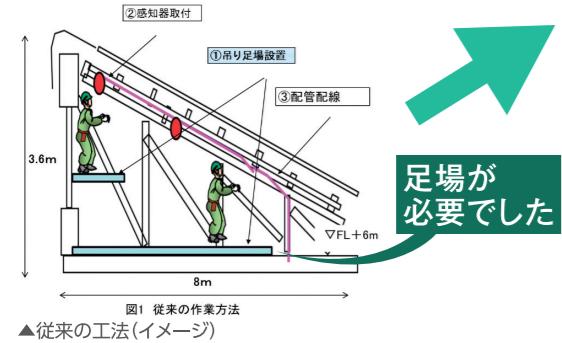


新製品紹介

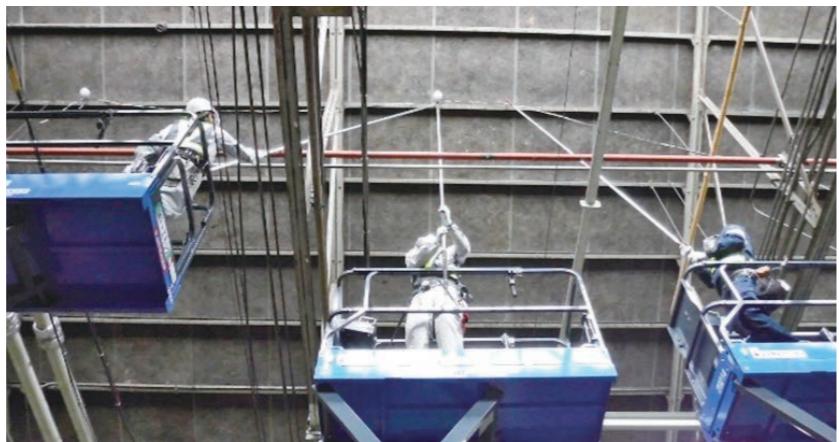
自動火災報知器設備の足場レス更新工具

「自動火災報知器設備の足場レス更新工具」は、工場やビルの天井などに設置された自動火災報知器の更新作業を行う際、足場を設置することなく、高所作業車の上で作業することができる工具です。

同工具の導入により、足場組立費用の削減、工期短縮、安全性の向上に大きな効果があります。作業コスト:約38%ダウン、工期:約42%短縮が可能です(当社比)。



▲従来の工法(イメージ)



▲当社の開発した工具を使うと足場を設置せず高所作業車上で作業を行うことができます

お問合せ先 岡崎支店 刈谷営業所 ☎ 0566-21-5151

快足通信

日本陸上競技選手権大会

6月27日

陸上の日本一を決める第103回日本陸上競技選手権大会が博多の森陸上競技場(福岡県)で開催され、5000mに服部弾馬選手と竹内大地選手が出場しました。服部選手が3位でゴールし、昨年の優勝に続いて2年連続で表彰台に上がりました。



▲(146)服部選手、(148)竹内選手
※数字はゼッケン番号

5000m

順位	出場選手	タイム
3位	服部 弾馬	13'44"40
12位	竹内 大地	14'05"11

陸上競技部の活動を紹介します。

マラソングランドチャンピオンシップ(MGC)

9月15日

マラソングランドチャンピオンシップ(以下、MGC)が東京都内のコースで開催され、河合代二選手が出場しました。MGCは2020年の東京五輪の男子マラソンの代表選手選考レースで、2位以内の選手が日本代表に選ばれました。日本トップクラスの30選手が出場し、河合選手は13位でした。



順位	出場選手	タイム
13位	河合 代二	2'15'56

トーエネックニュース

トーエネックニュースは年4回(1月・4月・7月・10月)発行です。

発行 〒460-0008 名古屋市中区栄1-20-31
株式会社トーエネック 総務部 広報グループ
TEL 052-219-1906

ご意見・ご感想・お問い合わせなど お待ちしております。

本紙で紹介している
以外にも当社の最新
ニュースや施工実績を
HPでご覧いただけます。



No.6



代表取締役社長
大野智彦

創立75周年

創立75周年を迎え、社長より感謝の言葉を述べます。

7月3日

当社は、2019年10月に、会社創立75周年を迎えた。創業から三四年で世紀が経ちました。

1944年10月に、東海電気工事株式会社として創業して以来、幾多の苦難を乗り越えてきました。

得意さまや株主の皆さん、従業員一人ひとりの懸命な努力によるものです。あらためて厚くお礼申上げます。

当社の歴史を振り返りますと、戦時に創業し、戦後復興や高度経済成長など激動の時代のなか、社会の発展を支えてまいりました。1990年代以降、バブル崩壊やリーマンショック、東日本大震災などの大波をうけてきました。しかしながら、全員一丸となって業務効率化など社内での足固めに努め、苦難のときを乗り越えてきたと自負しております。

当社は創業以来、お客さまからの信頼を第一に考え、安全作業と時代を先取る技術を追求する姿勢をもつて社業に取り組んでまいりました。今後は、社会を支え暮らしを守る100年企業に向けて、改めて原点に立ち戻り、経営理念である①社会の一員に応える快適環境の創造、②未来をみつめ独自性を誇りうる技術の展開、③考え方挑戦するいきいき人間企業の実現に向けて、「快適以上を、世の中へ。」を合言葉に、全員一致団結して一步一歩確実に前進し成長してまいります。

今後とも変わらぬご支援ご愛顧を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。



第67回電設工業展
IECA FAIR 2019



◆当社独自の太陽光パネル診断技術
「オンラインE-L測定サービス」

E-L測定は、太陽光パネルの精密検査手法です。従来のE-L測定は、メーターなどが暗室にパネルを持ち込み静止画を撮影して行っていたため、手間とコストがかかりました。当社は専用カメラを改良し、屋外(現地)で動画撮影する「オンラインE-L測定手法」を開発。ドローンに搭載、測定作業の効率化を実現しました。

当社独自の太陽光パネル診断技術の「オンラインE-L測定サービス」が環境大臣賞を受賞しました。

これは、5月に東京ビッグサイト(東京都)で開催されたJECA FAIR 2019「製品コンクール」の優秀製品に選ばれたものです。同「コンクールには過去最多となる63点の出品があり、当社製品を含む13点が受賞しました。

トピックス 技能五輪国際大会

「電工」で世界6位

第45回技能五輪国際大会が8月22日から27日までの6日間、ロシア連邦のカザンで開催され、世界62カ国から集まった1,348人の精鋭が56職種で世界一を目指して熱戦を繰り広げました。当社の清水貴央社員が電工職種に日本代表で出場し、40カ国(40人)中6位入賞を果たし敢闘賞を受賞しました。

清水選手が出場した電工職種は、8月23日から26日の4日間で計20時間の競技時間内に、4面の作業ボードに配管や配線などの施工をしたり、プログラミングなどを行うものです。審査では電気設備に求められる正確さや作業の安全性など102項目について細かく採点されました。

◆清水社員に聞きました



Q. 大会を終えた感想は

6位という結果には悔しさが残りましたが、自分の中に蓄えてきた力は100%発揮できたと自負しています。

Q. 国内大会と比べて国際大会はいかがでしたか

国際大会は競技日数が4日と長丁場のため、体力や気力を維持するのが大変でしたが、競技時間が長い分メリットもありました。1日で競技を行う国内大会は一度のミスが致命的ですが、国際大会は長い競技時間内にミスを挽回するチャンスがたくさんあり、その点では緊張せずに取り組めました。

Q. 今後の目標は

私がロシアまで来ることができたのは多くの方々が応援して下さったおかげです。私はこの大会で選手を引退しますが、皆さんへの恩返しのためにも後輩達を次の国際大会(上海)へ連れて行くことが目標です!



▲競技中の様子

Spotlight 最近の出来事を紹介します。



▲当社ブースの様子

名証I-R EXPO 2019

7月19日・20日

2020年3月期第一四半期決算短信

7月31日



愛知県アビリンピックで金賞、銀賞

愛知県アビリンピック（第41回愛知県障害者技能競技大会）が、中部職業能力開発促進センター（愛知県）で開催され、当社の菊池蒼社員が、Excelのスキルを競う表計算一種目で金賞、國島翼社員が同種目で銀賞を受賞しました。

菊池社員は、11月15日から愛知県国際展示場（愛知県）で開催される全国アビリンピック（第39回全国障害者技能競技大会）に愛知県代表で出場します。

連結・個別経営成績(単位:百万円)

	2020年3月期第1四半期	2019年3月期第1四半期
	連結	個別
売上高	46,742 (6.2%)	42,804 (9.1%)
営業利益	2,150 (288.1%)	1,828 (-)
経常利益	1,963 (317.7%)	1,743 (678.3%)
親会社株主に帰属する四半期純利益 (個別は、四半期純利益)	2,361 (894.3%)	2,242 (-)

※百万円未満切捨て ※%表示は前年同四半期増減率(1000%を超える場合「-」と記載)

現場の足跡

最新の施工実績を紹介します。



施工メモ

クールツリーは、木材を格子状に組み上げて作った大きな日よけです。日よけの傘部分から涼感ミストが噴出します。ベンチの座面にペルチェ効果※を利用して、座ると冷んやりします。またベンチの背面からも涼感ミストが出る仕組みになっています。これら装置の動力は全て屋根の格子部分に設置された太陽光発電と蓄電池で賄っています。

施工は、木材を格子状に組み上げた中に電気の配線やミストの配管を通していったのですが、配線や配管の敷設は、本体の組み上げと同時進行で行う必要があり、本体の建築業者の方と連携を密にして施工を進めました。

施工概要

- 工事場所
名古屋市港区潮見町42番地
- 工期
2019年7月1日～2019年7月19日

日建設計・銘建工業・光栄・村田製作所の4社により開発され、中電不動産が設置しました。



施工メモ

ゴルフコース内へのパネル設置にあたり、事前に起伏をならしておくことで設置しやすくし、施工効率向上させました。また、斜面にもパネルを設置する計画でしたが、パネルの角度が最適になるような傾斜の少ない場所へ設置場所を変更することで発電量の向上を図りました。

また、発電所の周辺地域への環境配慮もしっかりと行いました。発電所の建設により土砂崩壊が起こることのないように、造成工事を必要最小限にして現状の地盤をできるだけ維持しました。また、発電所内から雨水が周辺地域へ流出しないように、排水枑の上有孔管を設置しました。

施工概要

- 工事場所
栃木県栃木市西方町真名子1909
- 工期
2018年3月17日～2019年2月28日

栃木西方太陽光発電所

栃木西方太陽光発電所のメガソーラー発電所を施工しました。同発電所は、ゴルフ場跡地の段々畠のような地形を生かして建設されました。